

要約するために

名前

ふくろうのひみつ

夜の森を飛んでいる、何だかこわそうな鳥、おとぎ話で魔法使いと一緒にいる鳥といえはふくろうです。

でも、本当はおとなしくて、かわいい鳥なんです。みなさんは、そんなふくろうのひみつを知っていますか。

一つ目のひみつは、ふくろうが行動する時間です。ふくろうは、夜になると大変忙しくなります。ふくろうにとっては、夜が昼で、昼が夜なのです。つまり、人間が起きているときは、いつもぼおっとしていますが、夜になると、えさを取ったり、羽をつくろたり、仲間と連絡をとったりと、大忙しになるのです。

二つ目のひみつは、よく動く首です。夜目を覚ますと、右・左・上・下・後ろ・ぐるりと一回りなど、頭をすつきりさせるために、首の体操をしているのです。

三つ目のひみつは、やわらかい羽です。このやわらかい羽は、速く飛んでも音がでません。そのおかげで、えさをとるとき少しも気付かれずに、えものに近づくことができるのです。

わたしたちがおきている昼間は、いつもぼおっとしているふくろうにも、このようなひみつがあるのです。夜、大忙しのふくろうに会いにいくと、もつといろいろなひみつが見つかるかもしれませんね。

「要約するために」で抜き出した文章を次のことに注意して要点にまとめよう。

- ・主語、述語、キーワード（大事な言葉）を見つける。
 - ・文末を体言止めにする。
- （例えば）のひみつ。〜こと。〜ふくろう など、もの名前などで終わる言い方を体言止めといいます。）

ふくろうのひみつ

夜の森を飛んでいる、何だかこわそうな鳥、おとぎ話で魔法使いと一緒にいる鳥といえはふくろうです。

でも、本当はおとなしくて、かわいい鳥なんです。みなさんは、そんなふくろうのひみつを知っていますか。

一つ目のひみつは、ふくろうが行動する時間です。ふくろうは、夜になると大変忙しくなります。ふくろうにとっては、夜が昼で、昼が夜なのです。つまり、人間が起きているときは、いつもぼおっとしていますが、夜になると、えさを取ったり、羽をつくろたり、仲間と連絡をとったりと、大忙しになるのです。

二つ目のひみつは、よく動く首です。夜目を覚ますと、右・左・上・下・後ろ・ぐるりと一回りなど、頭をすつきりさせるために、首の体操をしているのです。

三つ目のひみつは、やわらかい羽です。このやわらかい羽は、速く飛んでも音がでません。そのおかげで、えさをとるとき少しも気付かれずに、えものに近づくことができるのです。

わたしたちがおきている昼間は、いつもぼおっとしているふくろうにも、このようなひみつがあるのです。夜、大忙しのふくろうに会いにいくと、もつといろいろなひみつが見つかるかもしれませんね。

「要約するために」で抜き出した文章を次のことに注意して要点にまとめよう。

	夜の森を飛んでいる、何だかこわそうな鳥のふくろう。
	みんな知らないふくろうのひみつ
	一つ目のひみつは行動する時間
	二つ目のひみつはよく動く首
	三つ目のひみつはやわらかい羽
	もっとありそうなふくろうのひみつ